

# 第11回フクオカ Ruby 大賞 募集要項

近年の IT の急速な普及と技術革新により、商品、サービスが生み出されるサイクルが短縮化し、ソフトウェア企業の企画力や生産性を向上させることが必要になっています。こうした要求に応えられる開発ツールとして今、日本発のプログラミング言語「Ruby」が注目されています。

福岡県では、Ruby や先進的なデジタル技術を活用した企業活動を支援することにより、ソフトウェア及びコンテンツ産業のビジネス創出を図り、関連産業のさらなる集積を進めています。

今年も、県内ソフトウェア企業のビジネス促進や世界に向けた福岡の拠点性の発信、世界への Ruby 普及促進を目的として、Ruby による優れた取組を表彰するフクオカ Ruby 大賞を実施いたします。

※福岡発のプログラミング言語「mruby（軽量 Ruby）」は生産性の高さ等から、今後の展開が期待される IoT と親和性が高い言語であると言われていています。mruby（軽量 Ruby）を使用した取組提案についても歓迎いたします。

## 1. 主催

福岡県 Ruby・コンテンツビジネス振興会議、福岡県

## 2. 後援

一般財団法人 Ruby アソシエーション

## 3. 募集対象

Ruby の特徴を活かして開発したシステムや新しいビジネスモデル、Ruby の普及促進などに関する最近（概ね過去1年間）の取組を対象とします。

※全て Ruby でコーディングされている必要はありません。

※応募作品については、有償・無償の別は問いませんが、予備審査において動作確認をおこないますので、URL を明記してください。普及に関する取組等で動作するシステムが無い場合は、この限りではありません。

※公序良俗に反するものは対象としません。

## 4. 応募資格

### <大賞、優秀賞、特別賞、企業賞>

企業、団体および個人（任意団体を含む）

### <奨励賞>

福岡県内の企業、団体および個人（任意団体を含む）

### <新人賞>

福岡県内の企業、団体および個人（任意団体を含む）

Ruby プログラミングに係る仕事に従事した経験が3年未満であること

※全ての賞において、年齢制限はありません。学生の応募についても歓迎します。

## 5. 審査

有識者で構成される審査委員会において、Ruby の優位性、革新性、社会的効果などの視点から総合的に Ruby による優れた取組を評価します。

### 1) 予備審査

提出された書類、添付資料、URL による動作確認により、予備審査を行います。

予備審査を通過された作品の応募者には、2月下旬をめぐりに電子メールによりご連絡を差し上げます。予備審査を通過しなかった応募者には、連絡いたしませんのでご了承ください。

## 2) 本審査

予備審査を通過した作品を対象に、原則として、応募者のプレゼンテーションによる審査を行います。ただし、事情により審査に出席できない場合は、プレゼン資料を作成いただき、その資料のみによる審査を行います。

(旅費等、応募者に係る費用は全て自己負担となります。)

※審査の過程において、確認すべき事項が発生した際には、お問い合わせさせていただくことがございます。また、審査の内容に関するお問い合わせには、お答えできませんのでご了承下さい。

## 6. 応募料

無料

## 7. 賞の構成

- 大賞 1件 (表彰状、記念トロフィー、副賞100万円)
  - ・Rubyに関する取組のうち、最も優れていると認められるもの。
- 優秀賞 若干数 (表彰状、記念トロフィー、副賞10万円)
  - ・Rubyに関する取組のうち、優れているもの。
- 奨励賞 若干数 (表彰状)
  - ・Rubyに関する取組のうち、良好な評価が出来るもの。(福岡県内の企業、団体および個人のみ)
- 特別賞 若干数 (表彰状)
  - ・Rubyに関する取組のうち、特に将来性について期待が出来るもの。
- 企業賞 若干数
  - ・日本、世界を代表するソフトウェア企業から企業賞をご提供いただきます。
- 新人賞 若干数 (表彰状)
  - ・Rubyプログラミング初心者が作成した作品のうち、特に将来性が期待できるもの。(福岡県内の企業、団体および個人のみ)

## 8. 応募方法

- ①まずは、HP (<http://www.digitalfukuoka.jp/events/184/>) に掲載の「Entry Form」から登録者情報のエントリーを行ってください。
- ②次に、その他応募作品の詳細な情報につきましては、所定の応募用紙に内容を記載の上、審査の参考となる説明書、カタログ等の資料を添付して、郵送又は電子メールにてご提出ください。

郵送の場合の提出書類(補足資料)は、次の部数を提出してください。

正本 1部、副本 10部

また、CD-R等の電子媒体(1部)も併せて提出してください。

## 9. スケジュール

- ①応募受付 平成30年9月28日(金)～平成31年1月31日(木)【17時 必着】
- ②予備審査 平成31年2月上旬～中旬予定
- ③本審査 平成31年3月上旬～中旬予定
- ④表彰式 平成31年7～8月開催予定 会場：福岡市内ホテル

## 10. 事務局(書類提出先)

福岡県 Ruby・コンテンツビジネス振興会議事務局  
〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目17-1 福岡県福岡東総合庁舎5階  
(福岡県 Ruby・コンテンツ産業振興センター内)  
URL : <http://www.digitalfukuoka.jp/>  
E-Mail : [award@f-ruby.com](mailto:award@f-ruby.com)  
(お問い合わせは、メールにてお願いします。)

## 応募にあたっての注意事項

1. 送付頂いた資料は返却いたしません。
2. 記入にあたってはパソコン等を使用し、わかりやすく平易な文章で正確に記述してください。用紙サイズはA4です。  
文中の造語、略語、専門用語については定義を記述してください。初出時に注釈として示すか、用語一覧等に整理して記述してください。
3. 応募作品は、当表彰事業の実施目的の範囲内において、選考結果の発表や広報等のため、主催者が自由に利用する権利を有するものとします。
4. 作品は、応募前に必ず著作権等の知的財産権について処理をすませてからご応募ください。第三者から権利侵害や損害賠償等の主張がなされた場合は、応募者自らがその責任と負担において対処することとし、主催者は一切責任を負いません。
5. 応募内容に虚偽あるいは知的財産権等の侵害が判明した場合は、受賞を取り消すことがございます。
6. 応募に要する費用は全て応募者の負担とさせていただきます。また、応募作品の郵送中における不慮の損害あるいは紛失等については、主催者は一切責任を負いません。
7. 応募用紙等に記載された個人情報は、本表彰事業の実施目的以外には利用いたしません。また、応募者の同意なく本表彰事業に関わる者以外の第三者に開示することはありません。主催者は、個人情報保護法に基づき、個人情報を適切に扱い、保護に努めます。